

令和6年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後 期 基 本 計 画	施策の大綱	Ⅳ生活環境の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 安全な暮らしを確保する	市民の命を守るため、災害時には市・各消防本部・消防団の連携が必要不可欠です。そのためには、消防団及び常総広域消防本部（水海道地区）と茨城西南広域消防本部（石下地区）と継続して各種訓練や講習を実施し、連携を図ることが重要です。	消防団及び常総広域消防本部（水海道地区）と茨城西南広域消防本部（石下地区）とあらゆる災害に対応できるよう合同で各種訓練を実施し、救急・救助体制の連携を図ります。
	施策	2 消防・救急		
	施策内容	救急・救助体制の充実		
	その他、根拠法令及び分野別計画等	—		
事務事業名	救急・救助体制事業			

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 6 予算額	R 6 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 6 活動・事業内容	指標（単位）	R 6 目標値	R 7 目標値		
			R 6 実績値	R 8 目標値		
茨城県・常総市 避難力強化訓練 （R 6・7・8）	県職員・市職員・消防団・常総広域消防職員・西南広域消防職員・自衛隊等の関係機関との合同災害対策本部訓練を行います。	実施回数（回）	1	1	0 千円	36 千円
			1	1		
秋期訓練 （R 6・7・8）	消防団・常総広域消防職員・西南広域消防職員と合同訓練を行うものです。	実施回数（回）	1	1	1,460 千円	796 千円
			1	1		
冬期訓練 （R 6・7・8）	消防団・常総広域消防職員・西南広域消防職員と合同訓練を行うものです。	実施回数（回）	1	1	1,460 千円	844 千円
			1	1		
消防出初式 （R 6・7・8）	消防団・常総広域消防職員・西南広域消防職員と合同で機械器具の点検等を行うものです。	実施回数（回）	1	1	1,460 千円	1,100 千円
			1	1		
普通救命講習 （R 6・7・8）	一般企業・消防団員を対象に女性消防団員が普通救命講習を実施するものです。	実施回数（回）	5	5	220 千円	172 千円
			7	5		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 6 実績値
消防団及び各広域消防職員による合同各種訓練実施回数	5 回	4 回
普通救命講習	5 回	7 回

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
今6年度は1回の災害対策本部訓練を実施し、県職員・市職員・消防団・常総広域消防職員・西南広域消防職員自衛隊等の関係機関との連携を図ることができました。また、秋期訓練においては、消防団及び常総広域消防本部（水海道地区）と茨城西南広域消防本部（石下地区）と連携して行うことができました。今後、あらゆる災害を想定した訓練を計画して実施していく必要があります。	☐ コスト	☒ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	各種訓練の内容を充実させ、より実際の災害に即した内容にしていくことにより、各広域消防本部や自衛隊・警察など関係機関とのさらなる連携強化を図っていきます。また、各広域消防本部と協力し、普通救命の受講者を増やすことにより、救命処置の重要性を広めることにより助かる命を1つでも増やしていきます。			